

平成26年度 臨床看護学ユニット研究活動状況

構成メンバー

石野 レイコ、井村 弥生、板東 正巳、
北得 美佐子、築田 誠、兒嶋 章仁、宇田 賀津、
紅林 祐介、伊井 みず穂、

研究活動の概要

ユニット研究は、個人研究、共同研究、科研費採択による研究である。

共同研究としては昨年に引き続き、「術後患者の観察能力習熟への教育方法の検討」をテーマに、平成25年度～28年度予定で、研究活動を実施している。

科研費採択による研究は、科研研究補助費（挑戦的萌芽研究）課題番号23660051（石野レイ子）平成23年～25年度採択の研究報告を行った。

著書

石野レイ子：呼吸器疾患，実務者研修課程テキスト7－介護に関わるこころとからだ－，小池将文監修，第2版第1刷，pp129-137，日本医療企画，2014。

井村弥生，板東正己ほか編著，平澤久一監修：表情看護のすすめ 第2章 表情看護 理論編，P74-81，メディカ出版，2014。

板東正己，平澤久一，井村弥生他：表情看護のすすめ 第2章表情看護理論編 p90-p99，メディカ出版，2014.10.1

学術論文

1. 森岡郁晴，宇田賀津，有馬美保他：梅干し製造工場における冷水作業が循環機能に及ぼす影響，和歌山県立医科大学保健看護学部紀要，2014，第10巻，25-30。
2. 鹿島英子，吉村牧子，吉本和樹，大橋純子，森永聡美，増田恵美，伊井みず穂，井村弥生，和田幸子，兒嶋章仁，築田 誠，石野レイ子，岩井恵子：高齢者SP（Simulated Patient）養成の課題，関西医療大学紀要，8，20-26，2014。
3. 築田 誠，兒嶋章仁，伊井みず穂，石野レイ子：成人の健康づくりへの関心と運動習慣確立の関連要因の検討，関西医療大学紀要，8，27-33，2014。
4. 川島基子，吉野 孝，紀平為子，伊井みず穂，岡本和士，江上いすず，藤原奈佳子，石川豊美，入江真行：新規料理登録機能を持つ高齢者を対象にした栄養管理システムの開発と評価，情報処理学会論文誌

56巻，1-12，2015。

5. 紅林佑介，原田祐輔，芳賀恵美子：複数の認知機能領域の評価に基づいた看護援助により外用薬塗布の継続に繋がった地域で生活する統合失調症患者の一例，日本リハビリテーション看護学会誌，2015，4巻1号，47-53。
6. 紅林佑介：入院中の慢性期統合失調症患者における入院期間と認知機能との関連，日本リハビリテーション看護学会誌，2015，4巻1号，18-25。
7. 紅林佑介：精神科病院に長期入院している統合失調症患者の認知機能に関する研究，日本保健福祉学会誌，2015，21巻2号。

学会発表

1. 石野レイ子，伊井みず穂，兒嶋章仁，岩井恵子，相澤慎太：成人の運動習慣を継続するための支援プログラムの検討「支援プログラム参加者の認識の分析」，第8回日本慢性看護学会学術集会，久留米，2014年5月。
2. 紅林佑介，大滝純一：統合失調症患者における属性要因と認知機能の関連性～外来患者と入院患者についての調査～，第110回日本精神神経学会学術総会，横浜，2014.6。
3. 北得美佐子，新川さゆり，高峰美：緩和ケア病棟で行う遺族ケア『旅立ち入浴』に参加した遺族の経験－，第19回日本緩和医療学会学術集会，神戸，2014.6。
4. 松永真実，北得美佐子：造血幹細胞移植看護における看護師の感情労働の実態調査－看護師の感情労働測定尺度（Emotional Labor Inventory for Nurse：ELIN）による実態調査－，第19回日本緩和医療学会学術集会，神戸，2014.6。
5. 井村弥生，伊井みず穂：看護大学生の食事習慣による栄養摂取状況－食物頻度調査と食習慣アンケート－，第40回日本看護研究学会学術集会，奈良，2014.8。
6. 伊井みず穂，井村弥生：看護大学生の実習期間中と期間外での食事摂取状況の変化と影響する関連因子，日本看護学教育学会第24回学術集会，千葉，2014.8。
7. 井村弥生：テキストマイニングを用いた急性期看護学教育の研究の動向と課題について，第24回日本看護学教育学会学術集会，千葉，2014.8。
8. 築田 誠，北得美佐子，山田 忍，岩井恵子，石野

- レイ子：模擬患者（SP）を導入したロールプレイング演習のプログラムの検討，－糖尿病患者への教育指導演習の評価，第24回日本看護学教育学会学術集会，2014.8.
- 9.佐田順子，井村弥生：口腔ケアの現状と意識調査 看護師自身の口腔衛生と患者に施す口腔ケアへの関係性，第45回日本看護学会学術集会，神奈川，2014.10.
 - 10.阿部香織，井村弥生：看護師の栄養スクリーニング評価と介入に関する実態調査，第45回日本看護学会学術集会 急性期看護，神奈川，2014.10.
 - 11.井村弥生 伊井みず穂 石野レイ子：看護学生の術後観察の傾向－眼球運動測定装置（Tobii グラス）使用による看護学生と看護師との比較－，第34回日本看護科学学会学術集会，愛知，2014.11.
 - 12.伊井みず穂，紀平為子，川島基子，吉野 孝，岡本和士，江上いすず，藤原奈佳子，石川豊美，入江真行：スレート型PC（iPad）を用いた栄養管理システムの精度及び妥当性の検討，第73回日本公衆衛生学会総会，2014. 11.
 - 13.築田 誠，多留ちえみ，福田敦子，兒嶋章仁，川島孝太，宮脇郁子：一般病棟看護師の人工呼吸器ケア看護実践プロセス・チェックリストの内容妥当性の検討，第34回日本看護科学学会学術集会，名古屋，2014.11.
 - 14.石野レイ子，伊井みず穂，兒嶋章仁，岩井恵子：成人の運動習慣を継続するための支援プログラムの検討－運動支援の成果と認識の変化－，第34回日本看護科学学会学術集会，名古屋，2014.11.
 - 15.石野レイ子，兒嶋章仁，岩井恵子，相澤慎太，五十嵐 純：成人の運動習慣を継続するための支援プログラムの検討 運動支援による運動の成果と認識の変化から，日本健康心理学会第27回大会，沖縄，2014.11.
 - 16.北得美佐子，新川さゆり，築田 誠，宇田賀津，高峰美：死後の湯灌を経験した遺族の思いについての調査－改善点に関する自由記述から得られた示唆－，第29回日本がん看護学会学術集会，横浜，2015.2.
 - 17.福留由紀子，北得美佐子：院内マニュアル導入後における抗がん剤の曝露対策の普及に向けた取り組み，第29回日本がん看護学会学術集会，横浜，2015.2.

その他

- 1.石野レイ子 井村弥生：生長会 ラダー研修 看護研究の実際，2014.6～2015.1.
- 2.板東正己：高校生殺人事件を精神力動的視点から考える，関西地区力動精神看護研究会，クレオ大阪 2014.4.19.
- 3.板東正己：大阪府立刀根山高等学校 出張講義 看護医療系の講義概要・職業との関連について 2014.6.19.
- 4.板東正己：ワークショップ 臨床に活かす表情看護 第24回日本精神保健看護学会 横浜 2014.6.21.
- 6.紅林佑介：シンポジスト「通信制保健室のこれから－通信制高校で学ぶ生徒の実態から支援のあり方を探る－」，第6回 つながろう！通信制保健室研修会，静岡，2014.8.2.
- 7.清水佐智子，北得美佐子，岸野 恵，宇多 雅：死を教えることを恐れていませんか？最期まで患者に寄り添える看護者の育成をめざして，第24回日本看護学教育学会学術集会 交流セッション，2014.8.
- 8.北得美佐子，ELNEC-J（End-of-Life Nursing Education Consortium Japan）コアカリキュラム看護師教育プログラム ファシリテータ，大阪府看護協会，2014.8.30～31.
- 9.紅林佑介：はらからの家福祉会 勉強会（当事者を対象とした勉強会）講師，「解離症」「統合失調型パーソナリティ障害」「うつ病を抱える人の接し方」，はらからの家福祉会，東京，2014.9.3.
- 10.井村弥生：手塚山高校 看護の可能性，2014. 10.
- 11.紅林佑介：講演会「静岡県立静岡中央高校通信制課程 心の教育講演会」，静岡県立静岡中央高校通信制課程，静岡，2014.10.26.
- 12.築田 誠：第3回日本光電循環器病研究助成 研究発表，大阪，2014.12.

科研費および研究費助成採択による研究

- 1.石野レイコ：H23～H25科研報告書「成人の運動習慣を継続するための支援モデルの開発」の報告
- 2.北得美佐子，野田 京，森田達也，宮下光令：遺族によるホスピス・緩和ケアの質の評価に関する研究，日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団研究事業 J-HOPE3付帯研究分担研究者，2013～2018.